

●安全心が「前」標語

安全は健康・富の源。安全は健康・富の源。安全は健康・富の源。

*** 事故・災害が発生したら ***

責任の所在は

死亡災害等の重大な災害、事故（公衆災害を含む）が発生すると、社会および管理監督者等の管理責任が問われることになる。



両罰規定

災害が起きた場合、作業員を監督指揮している現場の職長が、危険防止措置を怠ったときは、職長を実行行為者として罰するほか、企業の管理責任者、すなわち、会社の代表者である社長を罰することになっている（安衛法第122条）。

		元 請		協力業者	
		会社	個人	会社	個人
1	安衛法では	○	○	○	○
2	刑法では		○		○
3	民法では			○	
			作業所長、作業主任者など管理・監督者		職長、作業主任者など管理・監督者

○印が主として“責任”を問われることになる。

事業者の四重責任

事業者とは（安衛法）＝「事業を行う者で、労働者を使用する者」

1	刑事責任	法違反に対する処罰
2	民事責任	損害に対する処罰
3	行政責任	労働災害防止対策の推進
4	社会的責任	企業に課せられた責任

会社は社会からの預り物。公器と知ろう



※ 年 月 日に読んだ人は□にチェックを入れよう

●安全心が「前」標語

安全は健康・富の源。安全は健康・富の源。安全は健康・富の源。

行政責任とは

事業者は、作業員の安全と健康を守るため、安衛法に定められている措置をとらなければならない。



刑事責任とは

業務上過失致死傷（刑法）の違反はないか

安衛法の違反はないか



死亡災害・重大災害発生！

業務停止

営業停止

許可の取り消し

公共工事の指名停止

送検

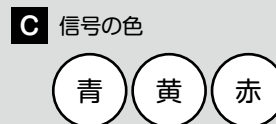
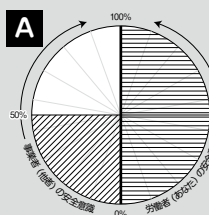
業務上過失致死傷

1 業務上必要な注意を怠り、よって人を死傷させた者は5年以下の懲役もしくは禁錮または百万円以下の罰金に処する。重大な過失により人を死傷させた者も、同様とする。

2

自動車の運転上必要な注意を怠り、よって人を死傷させた者は、7年以下の懲役もしくは禁錮または百万円以下の罰金に処す。ただし、その障害が軽いときは、情状により、その刑を免除することができる。

●8ページの答え



E 見る = See (目に見える物をみている)
視る = Look at (一点に集中する)
観る = Watch (観察してみる)

白い部分があなたが事故災害にあつた確率です。

※ 年 月 日に読んだ人は□にチェックを入れよう